



## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年10月29日

上場会社名 日本電気硝子株式会社  
 コード番号 5214 URL <https://www.neg.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 松本 元春  
 (氏名) 津田 幸一  
 TEL 077-537-1700

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	217,506	24.2	24,749	100.0	32,939	160.5	20,815	72.6
2020年12月期第3四半期	175,133	△10.3	12,375	△3.5	12,643	22.3	12,059	282.3

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 29,834百万円 (440.3%) 2020年12月期第3四半期 5,522百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	215.37	—
2020年12月期第3四半期	124.80	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	685,049	496,730	71.8
2020年12月期	658,139	476,920	71.7

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 492,133百万円 2020年12月期 472,198百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2021年12月期	—	50.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	60.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	295,000	21.5	34,000	92.5	40,000	109.3	27,000	77.0	279.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料8ページ2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期3Q	99,523,246 株	2020年12月期	99,523,246 株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	2,865,762 株	2020年12月期	2,882,008 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期3Q	96,650,996 株	2020年12月期3Q	96,632,355 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載されている業績予想は、当社グループが合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。詳細は添付資料3ページ1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(追加情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

[第3四半期連結累計期間]

## ①概況

世界経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）の流行が依然として経済活動に影響を及ぼしているものの、ワクチン接種が進む中で回復軌道をたどりました。国内経済においても、雇用情勢や個人消費は弱いものの、企業の生産活動や設備投資については持ち直しの動きが続きました。

このような中、当第3四半期連結累計期間（2021年1月1日～9月30日）においては、ディスプレイ市場や自動車部品向け高機能樹脂市場の強い需要を背景に、主力の薄型パネルディスプレイ（FPD）用ガラス及びガラスファイバの出荷が増加し、医薬用管ガラス等の出荷も順調に推移したため、売上高は前年同期（2020年1月1日～9月30日）を上回りました。

損益面では、売上高の増加や稼働率の上昇、生産性の向上等により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を大きく上回る結果となりました。

## ②経営成績

	前第3四半期連結累計期間 (2020/1～2020/9) (億円)	当第3四半期連結累計期間 (2021/1～2021/9) (億円)	増減 (%)
売上高	1,751	2,175	24
営業利益	123	247	100
経常利益	126	329	161
親会社株主に帰属する四半期純利益	120	208	73

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

## (製品別売上高)

報告 セグメント	区分	前第3四半期連結累計期間 (2020/1～2020/9)		当第3四半期連結累計期間 (2021/1～2021/9)		増減	
		金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	構成比 (%)	金額 (億円)	比率 (%)
ガラス事業	電子・情報	994	57	1,140	52	145	15
	機能材料・その他	756	43	1,034	48	277	37
合計		1,751	100	2,175	100	423	24

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

## (売上高)

## 電子・情報：

FPD用ガラスは、堅調な需要が継続する中、生産が好調であったことに加えて、第10.5世代サイズの販売が増加したことから、出荷は前年同期を上回りました。光関連・電子デバイス用ガラスは、光関連の需要が減少したものの、家電や半導体、自動車部品向けの需要が堅調であったことから、出荷は前年同期比で増加しました。

## 機能材料・その他：

ガラスファイバは、自動車部品向け高機能樹脂用途等の強い需要に対し、昨年生産調整していた設備の再稼働を進め、販売活動を強化した結果、出荷は前年同期比で増加しました。医薬用管ガラスは、世界的に需要が旺盛な中、感染症ワクチン容器向けの需要が加わり、出荷は前年同期比で増加しました。耐熱ガラスは出荷が前年同期比で増加し、建築用ガラスも底堅く推移しました。

## (損益面)

営業利益については、原燃料費や物流費の高騰等が利益の押し下げ要因となっているものの、売上高の増加や稼働率の上昇、生産性向上等によりこれを補い、前年同期を上回ることができました。

経常利益については、営業利益の増加に加えて、海外子会社への融資に係る債権債務の評価替えによる為替差益を計上したこと等から、前年同期を上回りました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、営業利益及び経常利益が増加したこと、また、国内事業場の停電に伴う操業の一時的な停止や設備修繕等の費用を特別損失に計上したものの、投資有価証券売却益や2019年に発生した台風による国内生産設備の損傷に係る受取保険金を特別利益に計上したこと等により前年同期を上回りました。

## (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

## (2021年12月期通期連結業績予想)

	2021年12月期 通期 (2021/1～2021/12) (億円)
売上高	2,950
営業利益	340
経常利益	400
親会社株主に帰属する当期純利益	270

(注) 記載金額は、億円未満を切捨てて表示しています。

感染症は依然として経済活動に影響を及ぼしていますが、各国でワクチン接種が進む中、世界経済は緩やかに回復していくものと期待されます。一方、世界的な半導体不足や原燃料、生産資材価格の上昇によるサプライチェーンへの影響等が懸念されます。

このような中、当社としては、足下の堅調な需要に対応するとともに、製品価格の見直しや費用管理の徹底を行うことで、上記業績予想の達成を目指してまいります。

「電子・情報」分野においては、FPD用ガラスは、ディスプレイ市場の安定した需要を背景に、出荷は堅調に推移するものと予想しています。光関連・電子デバイス用ガラスは、家電や半導体、自動車市場を中心に拡販を進めていきます。

「機能材料・その他」分野においては、ガラスファイバは、自動車関連市場向けを中心に安定した出荷を見込んでいます。医薬用管ガラスは、旺盛な需要に対応していきます。耐熱ガラスや建築用ガラスは、新製品を中心に拡販を進めていきます。

以上を踏まえ、当社グループの2021年12月期通期連結業績予想については、前回予想(2021年9月29日)を据え置くことといたします。

本資料に記載されている業績予想は、当社グループが合理的と判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は、様々な重要な要素により、業績予想と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素としては、世界の市場における経済情勢、貿易規制などの各種規制、主要市場における製品需給の急激な変動、資本市場での相場的大幅な変動、為替相場や金利の大幅な変動などの金融情勢、急激な技術変化、感染症の流行などが含まれますが、これ以外にも様々な要素があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	121,440	138,685
受取手形及び売掛金	59,286	63,183
商品及び製品	35,317	26,337
仕掛品	2,359	1,289
原材料及び貯蔵品	23,186	27,557
その他	4,973	5,515
貸倒引当金	△163	△155
流動資産合計	246,399	262,412
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	71,738	77,828
機械装置及び運搬具(純額)	249,825	254,846
その他(純額)	34,164	35,416
有形固定資産合計	355,727	368,090
無形固定資産	5,207	4,977
投資その他の資産		
その他	50,825	49,588
貸倒引当金	△21	△19
投資その他の資産合計	50,804	49,569
固定資産合計	411,739	422,637
資産合計	658,139	685,049

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,501	35,485
短期借入金	47,019	23,765
未払法人税等	1,533	4,585
その他の引当金	2,291	1,127
その他	24,230	30,103
流動負債合計	103,576	95,067
固定負債		
社債	20,000	30,000
長期借入金	34,668	41,005
特別修繕引当金	9,341	8,503
その他の引当金	20	17
退職給付に係る負債	1,035	1,146
その他	12,576	12,579
固定負債合計	77,643	93,251
負債合計	181,219	188,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	32,155	32,155
資本剰余金	34,310	34,294
利益剰余金	411,137	422,265
自己株式	△10,178	△10,120
株主資本合計	467,425	478,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,775	18,151
繰延ヘッジ損益	98	△49
為替換算調整勘定	△14,101	△4,564
その他の包括利益累計額合計	4,773	13,537
非支配株主持分	4,721	4,597
純資産合計	476,920	496,730
負債純資産合計	658,139	685,049

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	175,133	217,506
売上原価	138,410	158,033
売上総利益	36,723	59,473
販売費及び一般管理費	24,347	34,723
営業利益	12,375	24,749
営業外収益		
受取利息	502	537
受取配当金	705	743
為替差益	—	6,047
その他	1,393	2,521
営業外収益合計	2,601	9,850
営業外費用		
支払利息	445	388
固定資産除却損	397	587
その他	1,490	684
営業外費用合計	2,333	1,660
経常利益	12,643	32,939
特別利益		
投資有価証券売却益	670	1,994
受取保険金	241	1,393
特別修繕引当金戻入額	3,033	—
特別利益合計	3,944	3,387
特別損失		
事故損失	599	6,312
減損損失	402	—
その他	492	715
特別損失合計	1,494	7,028
税金等調整前四半期純利益	15,093	29,299
法人税等	2,778	8,229
四半期純利益	12,314	21,069
非支配株主に帰属する四半期純利益	255	254
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,059	20,815



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	12,314	21,069
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,502	△624
繰延ヘッジ損益	△92	△148
為替換算調整勘定	△4,190	9,312
持分法適用会社に対する持分相当額	△6	224
その他の包括利益合計	△6,792	8,764
四半期包括利益	5,522	29,834
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,267	29,580
非支配株主に係る四半期包括利益	255	254

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響について)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報の記載から重要な変更はありません。